

二国間クレジット制度（JCM）等を活用した低炭素技術普及促進事業

概要

（1）事業目的

- 我が国の優れた低炭素技術・システムの普及拡大及び地球規模での温室効果ガス削減を目的として、JCM（Joint Crediting Mechanism）を活用した海外実証を行い、当該技術・システムによる温室効果ガス排出削減・吸収量を定量化し、我が国のJCMクレジット獲得を目指す。
- 並行して、新たなJCM方法論を開拓し、将来の案件形成を促進するための方法論開発事業や、日本政府が推進する民間資金を中心とするJCMプロジェクトの組成をサポートする定量化支援事業を行う。以上をもって、「国が決定する貢献（NDC：Nationally Determined Contribution）」の達成に貢献する。

（2）事業内容

- 二国間クレジット制度（JCM）等を活用した低炭素技術普及促進事業は、「低炭素技術による市場創出促進事業」及び「定量化促進事業」により構成される。
- 実証設計・実証事業・定量化フォローアップの段階から構成される「低炭素技術による市場創出促進事業」では、二国間クレジット制度（JCM）を活用して温室削減効果を測定・報告・検証（MRV）し、JCMクレジット獲得を目指す。
- 「定量化促進事業」では、新たなJCM方法論を開発し、将来の案件形成を促進するための方法論開発事業及びJCMパートナー国において日本の民間企業が実施する温室効果ガス削減が見込まれる事業を対象としてJCMクレジット獲得を支援する定量化支援事業を実施。

（3）事業形態

事業期間：2018～2027年度（10年間）
予算金額：11.5億円（2026年度）【需給】
支援形態：委託
NEDO根拠法：第十五条第四号及び第九号

政策・他事業との関連

NEDO担当部：事業統括部
経済産業省担当課：GXグループ 地球環境対策室

- パリ協定を踏まえて日本が提出したNDCにおいて、JCMは「官民連携で2030年度までの累積で、1億t-CO₂程度、2040年度までの累積で、2億t-CO₂程度の国際的な排出削減・吸収量の国際的な排出削減・吸収量を目指す。我が国として獲得したクレジットを我が国のNDC達成のために適切にカウントする」とされている。
- ①二国間クレジット制度資金支援事業のうち設備補助事業（環境省）
→環境省は技術が確立された低炭素技術・製品に対する設備補助事業。
NEDOは技術リスクのある低炭素技術の実証事業を対象。
- ②エネルギー消費の効率化等に資する我が国技術の国際実証事業（NEDO）
→国際エネルギー実証は、エネルギー需給安定化（原油削減）、JCM事業は地球温暖化対策（GHG削減促進・政策連携）として区別して実施。

達成目標

（1）アウトプット目標

温室効果ガス削減効果を測定・報告・検証（MRV）する手法開発又は削減量の定量化事業（低炭素技術による市場創出促進事業又は定量化促進事業）の実施 36件。

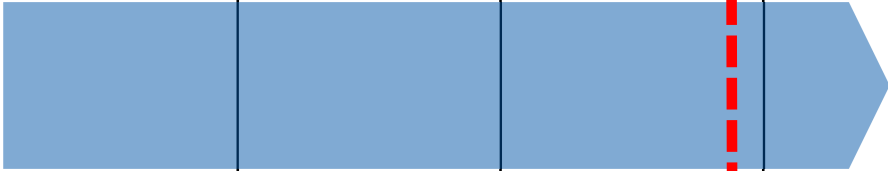


（2）アウトカム目標

2030年度までに、実証事業により平均5,000t-CO₂/件以上のJCMクレジットを発行し、且つ実証事業終了後の普及展開期間全体で100,000t-CO₂以上の排出削減効果を達成する案件の実施を目指す。上記目標を達成する観点で、実証事業のモニタリング期間で1,000t-CO₂以上のJCMクレジットが発行可能であり、且つ実証事業終了後の普及展開期間で年間10,000t-CO₂以上の排出削減効果が見込まれる案件のみが原則として提案可能（実証設計提案時）。

（アウトカム目標達成に向けての取組）

低炭素技術・システムの普及に向け、多角的な評価を用いて、対象国等での実証が必要かつ普及可能性が高い案件を採択。加えて、国内外の公的金融機関との連携、国際目標（NDC）やエネルギー・環境政策との連携、制度整備支援、二国間・多国間の気候変動対策パートナーシップの活用、支援のパッケージ化、国際ルール・標準化対応、オールジャパンの体制構築等により、技術・システムの普及を促す取組を実施し、終了案件に占める普及案件（1件以上普及）の割合について50%を目指す。

スケジュール

	2023	2024	2025	2026	2027	2028
二国間クレジット制度（JCM）等 を活用した低炭素技術普及促進事 業 （委託）						
					<div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px;">中間評価</div>	<div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px;">終了時評価</div>
実績額（億円）	1.8	1.8	3.9	-	-	
予算額（億円）	-	-	-	11.5	-	